

児童虐待防止講演会

参加費
無料

つながる支援 届くこともの“こえ”

こども虐待のない社会を目指して、
私たち一人ひとりに何ができるか？

日頃のニュースで知り、心を痛めることがあっても、「自分として
できること」までイメージすることは少ないのではないのでしょうか？
専門的なお話から、子育て中の方、子育てに興味のある方へ、幅広く
「こどもたちのことを思う」皆さんと一緒に考える会です。

場所 熊本市総合福祉センター
5階 研修ホール



講師 小川優一氏

(千葉県こども病院 救急総合診療科)

- ・順天堂大学医学部医学科卒業
- ・順天堂大学医学部医学科卒業
- ・亀田総合病院初期研修と小児科後期研修
- ・東京都立小児総合医療センター
総合診療科フェローとその後スタッフ
- ・現在千葉県こども病院救急総合診療科主任医長

申込期限 11月23日(月)

※期限を過ぎる場合は、下記の連絡先
までお電話にてお知らせください。

定員 午前・午後 各100名

※定員に達し次第受付終了いたします。

申込方法 当フォームからお申込みください



こちらに
アクセス

午前の部 題名:医療から見える虐待連携の課題

医療機関で実際に経験する事例をもとに、医療から虐待対応がどのように見えているのか、どのような場面で対応に難しさが生じるのかを具体的に紹介します。医療・福祉・行政・司法など専門職の強みや限界を踏まえながら、こどもの安全を守るために、多機関がどのようにつながればよいのかを皆さんと考えます。

対象 児童・家庭支援に携わる専門職及び関係者

受付開始 9:30 開演10:00

午後の部 題名:私たちは、こどものこえを
聴けているでしょうか？

ちゃんと聞いているつもりでも、こどもの本当の声を聴くことは意外に難しいものです。こどもの言葉だけでなく、表情や行動、その背景にある思いに目を向ける「アドボカシー」について身近な場面から考えます。また、災害や虐待など、つらい体験をしたこどもに周囲の大人ができる急性期の支援についてもお話しします。

対象 子育て中の保護者をはじめ、こどもや
子育てに関心のある地域の方

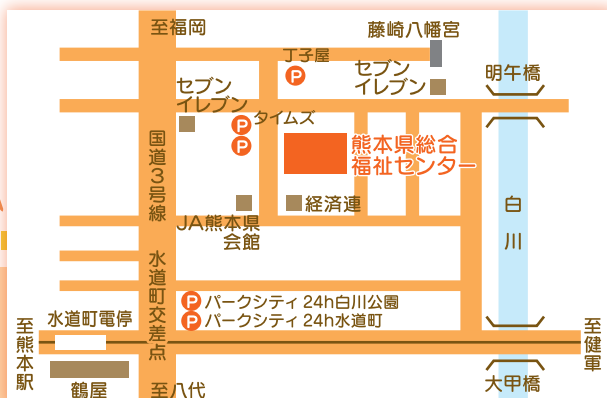
受付開始 14:00 開演14:30

問合せ先

主催 熊本市こども福祉部 こども家庭福祉課

実施主体 熊本市児童家庭支援センターアグリ

TEL.096-227-6824



※講演会専用の駐車場はございません。ご来場の際は、公共交通機関をご利用いただくか、近隣の有料駐車場をご利用ください。
※熊本市電「水道町電停」から徒歩10分